

SNS 投稿企画 AR 作品を撮影・投稿してオリジナルグッズを Get !

アートまるケット

おうちに居ながら美術館 拡張現実で収蔵作品鑑賞 関連企画

右:「おうちに居ながら美術館」参考画像



ハッシュタグ

#おうちに居ながら美術館

企画内容 AR 作品を撮影し、SNS に投稿しよう！

募集期間 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

参加方法

1. 「おうちに居ながら美術館」で配信している AR 作品を使って、あなたの身の回りの風景や、作品を置いてみたいところで写真を撮影します。
2. ハッシュタグ「#おうちに居ながら美術館」をつけて、Twitter や、Facebook、Instagram に投稿します。
(Twitter、Instagram はアカウントを”公開”にして、Facebook は全体公開記事で、ご参加ください。)

参加特典

1. 投稿してくれた方には、館長・日比野克彦描き下ろしのオリジナルグッズ(缶バッジ or ステッカー)をプレゼント！
2. 投稿された作品は、後日岐阜県美術館 Web サイト上で一挙公開予定です。



受取方法 参加の投稿画面をご用意の上、岐阜県美術館へお越しください。
岐阜県美術館ホールの「ナニヤローネステーション(総合案内)」で「オンライン企画のプレゼントを受け取りに来た」とお伝えください。
担当スタッフが参ります。
缶バッジ、ステッカーからお好きなものを1点お受け取りください。
(※プレゼントは1企画参加につき1点まで。グッズが無くなり次第終了。)

注意事項・禁止事項

- ・特設ページへの投稿の掲載は予告なく行い、掲載後も投稿者へ連絡はいたしません。
- ・本イベントで投稿された内容及び画像は、作者本人の許可なく無償で岐阜県美術館公式 Web サイトへ掲載、及び上映、放送、複製、印刷、展示、編集、YouTube 等において公開できるものとします。
- ・主催者が不適当・不適切と判断した行為、及び下記に掲げる行為によって、主催者または第三者に損害が生じた場合、参加者はすべての法的責任を負うものとし、主催者及び第三者に損害を与えないものとします。
- ・適正な運用を行う為に主催者が必要と判断した場合、参加条件の変更等、あらゆる対応をとります。

※以下の内容に当てはまる投稿、その他主催者が不適切と判断した投稿は参加できません。

- ・著作権や、肖像権、その他知的財産権を侵害する行為。
- ・第三者を差別、誹謗中傷、脅迫し、あるいはプライバシー、人権等を侵害する行為。
- ・主催者の名誉・信用を傷付け、信頼を毀損する行為。主催者の運営を妨げる行為。
- ・その他法律、法令、公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為。
- ・企業、商品等の宣伝又は政治目的、宗教勧誘等、勧誘を意図するもの。
- ・Twitter 及び Facebook、Instagram の規約に反する行為。

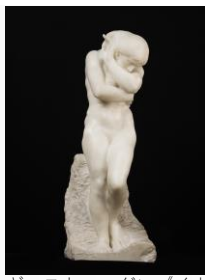
岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

注意：以下の QR コードは、アプリケーション「STYLY」起動中に使用するものです。

対象作品を一部紹介



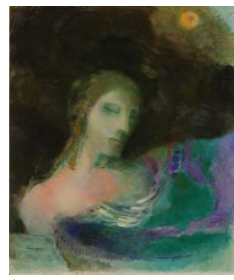
山本芳翠《浦島》1893-95 年頃
岐阜県美術館蔵



オーギュスト・ロダン《イヴ》
1883 年頃 岐阜県美術館蔵



日比野克彦《SHOE》1983 年
岐阜県美術館蔵



オディロン・ルドン《オフィーリア》
1901-02 年 岐阜県美術館蔵



おうちに居ながら美術館 体験方法

①「STYLY(スタイリー)」をインストール

1. 「STYLY AR」で検索しインストール
 2. アプリを起動し、カメラの使用を許可
- * 対応 OS: Android 7.0 以降、Windows 10/8.1/8/7、iOS 11.0 以降
 - * アプリのダウンロードや利用時にかかる通信費は利用者負担となります。
 - * 使用機器や通信環境によって、通信時間が大幅にかかったり、利用できなくなったりする場合があります。

②専用マーカ―または URL から好きな作品のデータを読み込む

(スマートフォン、タブレット端末推奨)

○ マーカ―から読み込む場合(推奨)

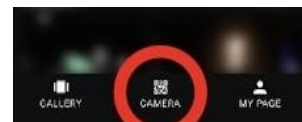
1. STYLY を起動して「CAMERA」をタップ
2. 対象作品一覧から作品を選び、マーカ―をスキャン
3. 再生ボタンをタップ

○ URL から読み込む場合

1. 対象作品一覧から作品を選び、「〇〇(作品名)を鑑賞する」をクリック
2. 「ブラウザで続ける」をタップ
3. 「Play on Mobile App」をタップ
4. 再生ボタンをタップ

* スマートフォン、タブレットでの読み込みを推奨いたします。

* Web ブラウザ上で読み込んだ場合、「Web Player」アイコンをクリックすることで作品を鑑賞いただけます(Google Chrome 推奨)。ただし AR(拡張現実)機能がないため、③の好きな場所に飾っての鑑賞は体験いただけません。



③ 作品を好きな場所に飾って鑑賞する

1. 水平な面にカメラを向け、作品の展示場所を決める
 2. 画面をタップすると作品が現れる
 3. 端末を動かしながら、様々な方向から作品を鑑賞する
 4. 画面上の「STYLY マーク」を押してカメラ撮影モードに切り替え、タップして撮影
- * 《SWEATY JACKET》等一部の作品は空間の上部に出現します。2で画面をタップした後、作品が見当たらない場合は、端末を上に向けてください



企画協力 / 作品の 3D 立体撮影、CG 構築 : 鈴木一太郎



1988 年生まれ。岐阜県出身。愛知県立芸術大学大学院博士課程前期美術学部彫刻専攻卒業。2013 年東京ミッドタウンで開催された「TOKYO Midtown Award 2013」アート部門グランプリを受賞。ドット絵・ピクセルアートなどのデジタルイメージを彫刻として表現する。2016 年岐阜県美術館で開催された「ナンヤローネ・プロジェクト Artist in Museum vol. 1 鈴木一太郎」で「レンダリングされた仮想現実を実感してみる」と題して公開制作を行う。

◎ イベントの詳細や最新情報は、岐阜県美術館 Web サイトをご覧ください。

(<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>)

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu